

## 総務市民委員会

【テーマ：「防災について考えよう」】

ご参加の方に「災害の備え」を付箋に書いていただきました。

| 備え（ハード面）  |                               |
|---|-------------------------------|
| ・新聞紙（防寒などにも使える）   | ・避難グッズをそろえた                   |
| ・ラジオの携帯。水備蓄 2 L × 10 本  | ・飲料水、食料一週間分。カセットコンロ           |
| ・トイレは 2 L × 2 本保存   | ・タオル、トイレットペーパー、水              |
| ・三日分の保存食を備えておく  | ・各家庭の非常食の確保                   |
| ・食卓のテーブルの裏にスリッパを貼っておく地震時に割れ物で怪我を防ぐ  |                               |
| 準備（ソフト面）  |                               |
| ・意識を常に持つ。リスク管理。   | ・停電対策に風呂の水はためておく。             |
| ・銀行通帳とカードをまとめる  | ・家具を固定する                      |
| ・火災警報器の電池の寿命が来ているのでPRを  | ・枕元に、スマホ、お金、免許証を置いて寝る         |
| ・防災訓練他地区に視察（月の浦）  | ・農トレを避難所に                     |
| ・災害時にはまず食料の確保   | ・地域で考える事が大事                   |
| ・新年度に回覧にて家族構成調査。災害時の為   | ・避難訓練に参加する                    |
| ・日頃のご近所（高齢者）付き合い。   | ・ご近所の方に過去の被害箇所を教えてもらう         |
| ・大きな災害を想定しており、家族がどこに避難するか話し合う   | ・停電時には冷凍庫の物を冷蔵庫に移し、冷凍の物から食べるな |
| ・マスコミより情報収集、先人の教え、自学研修が必要。  | ・家族の情報や大切な事（薬や連絡先）を瓶に入れて冷蔵庫   |
| 地域（取り組みなど）  |                               |
| ・自治会で防災訓練を3月から5回実施  | ・地元でハザードマップを作り市に届けた（桜台）       |
| ・ハザードマップ自治会で作成。   | ・12月2日避難訓練（桜台）                |
| ・区長や自治会で差が出ている  | ・防災備品の点検。防災講座へ参加              |
| ・行政にコミセンの備蓄をやってほしい。   | ・防災訓練の継続                      |
| ・個人情報せめて人数だけでも把握してほしい。  | ・発災時の状況で全く異なる。大地震には抵抗できない     |
| ・防災に関して行政から方向性と具体的指導を。  | ・自治会組織の加入率悪い（7割位）             |
| ・ハザードマップは実際に役に立つものに。地域の実情を反映したものに   | ・ご家族などの支援者が遠くに住んでいる           |
| まとめ   |                               |
| <p>災害の備えは常日頃から大切です。健康に気を付けている事は、ご自身が無理なく継続して取り組まれていると思います。それでも調子が悪ければ病院に行かれると思います。災害の備えも同じことだと思います。まず、自分の事は自分で守る意識が大切です。皆さんが取り組まれている事を書いて頂きましたが、他者の内容も参考にして頂きたいと思います。本日の備蓄用の水は5年間の消費期限ですが、市販の水も2、3年の消費期限となっています。また、地域での災害訓練など積極的にご参加を頂きたいと考えます。</p> |                               |